

# CASBEE® 広島

# 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v3.0)

| 1-1 建物概要 |                       | 1-2 外観 |                 |
|----------|-----------------------|--------|-----------------|
| 建物名称     | デルタツーリング事務設備棟新築工      | 階数     | 地上3F            |
| 建設地      | 広島県広島市安芸区矢野新町1丁目      | 構造     | S造              |
| 用途地域     | 工業専用地域、法22条指定区域       | 平均居住人員 | 100 人           |
| 地域区分     | 6地域                   | 年間使用時間 | 2,920 時間/年(想定値) |
| 建物用途     | 事務所,工場,               | 評価の段階  | 実施設計段階評価        |
| 竣工年      | 2023年3月 予定            | 評価の実施日 | 2023年1月27日      |
| 敷地面積     | 17,405 m <sup>2</sup> | 作成者    | 株式会社フジタ 広島支店    |
| 建築面積     | 1,701 m <sup>2</sup>  | 確認日    | 2023年1月28日      |
| 延床面積     | 2,989 m <sup>2</sup>  | 確認者    | 株式会社フジタ 広島支店    |



### 2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

**BEE = 1.2**

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub> (温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100%  
②建築物の取組み 78%  
③上記+②以外の 78%  
④上記+ 78%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価 (バーチャート)

**Q のスコア = 2.7**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.0

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.0

#### Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 2.2

**LR のスコア = 3.6**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.8

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.5

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.4

| 3 広島市の重点項目  |                 |                  |
|---|-----------------|------------------|
| 重点項目の総平均スコア = 3.3   |                 |                  |
| 「地球温暖化対策」の推進  | 「ヒートアイランド対策」の推進 | 「長寿命化対策」の推進      |
| スコア = 3.7   | スコア = 2.0       | スコア = 3.1        |
| 設計の計画上特段に配慮した事項   |                 |                  |
| BPI <sub>m</sub> =0.78 // BEI <sub>m</sub> =0.72 // ・自動水性に加え、節水型機器の採用<br>・LGS下地、OAフロア採用 // ・LCCO <sub>2</sub> 排出率=78% | /               | ・排水管:VP、通気管:VP / |

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される